

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投資／海外／不動産投資		特化型
信託期間	2023年6月13日まで（2013年9月20日設定）		
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。		
主要運用対象	国際アジア・リート・ファンド（通貨選択型）マレーシア・リングコース（毎月決算型）	アジア・リート・マスター・ファンド（MYRクラス）受益証券およびマネー・プール マザーファンド受益証券	
	アジア・リート・マスター・ファンド（MYRクラス）	シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等	
	マネー・プールマザーファンド	わが国の公社債	
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> 日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等に投資します。 不動産投資信託（リート）等の安定したインカムゲインの確保と、値上がり益、および為替差益の獲得を目指します。 シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の不動産投資信託（リート）等に投資を行い（以下、不動産投資信託（リート）等の通貨のことを「原資産通貨」ということがあります。）、原則として原資産通貨について原資産通貨売り／マレーシア・リング買いの為替取引を行います。 		
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> 投資信託証券（上記の受益証券をいいます。）への投資割合には制限を設けません。 1発行体等あたりの当ファンドの純資産総額に対する比率は、原則として、25%以内とします。 		
分配方針	毎月13日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）		

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

◆当ファンドは特化型運用を行います。一般社団法人投資信託協会は信用リスク集中回避を目的とした投資制限（分散投資規制）を設けており、投資対象に支配的な銘柄（寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い銘柄）が存在し、又は存在することとなる可能性が高いものを、特化型としています。
 * 寄与度とは、投資対象候補銘柄の時価総額の合計額における一発行体あたりの時価総額が占める比率または運用管理等に用いる指数における一発行体あたりの構成比率を指します。

◆当ファンドは、日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場している不動産投資信託（リート）等に実質的に投資します。当ファンドの投資対象には支配的な銘柄が存在するため、特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

運用報告書（全体版）

国際アジア・リート・ファンド（通貨選択型） マレーシア・リングコース（毎月決算型）



第44期（決算日：2017年7月13日）
 第45期（決算日：2017年8月14日）
 第46期（決算日：2017年9月13日）
 第47期（決算日：2017年10月13日）
 第48期（決算日：2017年11月13日）
 第49期（決算日：2017年12月13日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「国際アジア・リート・ファンド（通貨選択型）マレーシア・リングコース（毎月決算型）」は、去る12月13日に第49期の決算を行いましたので、法令に基づいて第44期～第49期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034
 (9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)
 お客様のお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

■ ファンドマネージャーのコメント

当作成期（過去6ヵ月間）の運用で主眼においたポイントをご説明させていただきます。

配当利回りなどの面で相対的に投資妙味が高いと思われる銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

【第49期末における主なリート市場への投資比率と投資のポイント】

◎シンガポール 76.1%

シンガポール市場は、同国の実物不動産市場に対する回復期待や長期金利が低位推移したことなどを背景に、リート市場は堅調な動きとなりました。中でも、マリーナ・ベイ地区に所在する優良なオフィス物件の取得を完了した大手リート銘柄の上昇が同市場を牽引しました。近年は、不動産の供給過多を背景とした需給バランスの悪化などから、賃料などの不動産ファンダメンタルズは調整局面が続いていたものの、大手リートが取得完了した不動産の取引内容などから、優良な不動産を中心に同市場の回復が確認できます。足下では、こうした実物不動産市場の回復を受けたリートの業績成長に対する期待が一部で高まっており、また、配当利回りが先進国リート市場のなかで相対的に高いことなどから、低金利環境下においては同市場への資金流入が継続するとみています。バリュエーションについては、リート価格の上昇などを受けて一部で割安感が後退したものの、過去平均と比べると魅力的な水準にあります。

◎香港 21.6%

香港市場では、アジア・リート市場で時価総額最大の小売りリートを中心に堅調な動きとなっています。同リートが保有するショッピング・モールの顧客層の多くは、香港の地元住民であり、また、運用戦略として賃料の引き下げよりも物件の改修などを通じてテナントの需要を惹きつけてきたことなどから、小売り物件の稼働率は高水準を維持し、物件の賃貸収入も改善傾向にあります。足下では、こうした安定的な業績に加えて、保有不動産の運営最適化に向けた物件売却を発表しており、こうした同社の運用戦略を評価した資金流入が高まりつつあります。引き続き、リートの安定的な業績成長や中国経済の回復期待などが同市場を下支えするとしているものの、2017年初来からリート価格が大きく上昇した結果、バリュエーション面では慎重にみています。



イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
エクイティ・インカム・チーム
ポートフォリオ・マネジャー
パーリー・ヤップ

(注) 上記の投資比率はアジア・リート・マスター・ファンド全体における対純資産比率です。

(注) 上記は、アジア・リート・マスター・ファンドの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 分 配		期 騰 落	中 率 %	債 組 入 比 率 %	債 先 物 比 率 %	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率 %	純 資 産 額 総
		円	金						
20期(2015年7月13日)	10,423	110		△ 2.9	0.2	—	—	98.8	36
21期(2015年8月13日)	9,506	110		△ 7.7	0.2	—	—	97.7	35
22期(2015年9月14日)	8,128	110		△13.3	0.2	—	—	98.7	31
23期(2015年10月13日)	8,653	110		7.8	0.2	—	—	98.7	34
24期(2015年11月13日)	8,305	55		△ 3.4	0.2	—	—	98.7	35
25期(2015年12月14日)	8,125	55		△ 1.5	0.2	—	—	98.7	35
26期(2016年1月13日)	7,488	55		△ 7.2	0.2	—	—	98.7	33
27期(2016年2月15日)	7,581	55		2.0	0.2	—	—	98.7	33
28期(2016年3月14日)	8,061	55		7.1	0.2	—	—	98.7	36
29期(2016年4月13日)	8,222	55		2.7	0.2	—	—	98.7	36
30期(2016年5月13日)	7,967	55		△ 2.4	0.2	—	—	98.7	35
31期(2016年6月13日)	7,785	55		△ 1.6	0.2	—	—	98.7	35
32期(2016年7月13日)	8,248	55		6.7	0.2	—	—	98.8	37
33期(2016年8月15日)	7,854	55		△ 4.1	0.2	—	—	98.7	35
34期(2016年9月13日)	8,027	55		2.9	0.2	—	—	98.7	36
35期(2016年10月13日)	7,573	55		△ 5.0	—	—	—	98.7	34
36期(2016年11月14日)	7,432	55		△ 1.1	—	—	—	98.7	35
37期(2016年12月13日)	7,678	55		4.1	—	—	—	98.7	37
38期(2017年1月13日)	7,508	55		△ 1.5	—	—	—	98.7	36
39期(2017年2月13日)	7,657	55		2.7	—	—	—	98.8	42
40期(2017年3月13日)	7,545	55		△ 0.7	—	—	—	98.8	44
41期(2017年4月13日)	7,565	55		1.0	—	—	—	98.8	45
42期(2017年5月15日)	8,045	55		7.1	—	—	—	93.2	46
43期(2017年6月13日)	8,153	55		2.0	—	—	—	98.9	107
44期(2017年7月13日)	8,263	55		2.0	—	—	—	99.0	211
45期(2017年8月14日)	8,189	55		△ 0.2	—	—	—	98.9	216
46期(2017年9月13日)	8,409	55		3.4	—	—	—	99.0	223
47期(2017年10月13日)	8,456	55		1.2	—	—	—	99.0	220
48期(2017年11月13日)	8,807	55		4.8	—	—	—	98.9	80
49期(2017年12月13日)	9,241	55		5.6	—	—	—	99.0	65

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	信 託 券 率
			騰 落 率	騰 落 率						
第44期	(期 首) 2017年6月13日	円 8,153	% -	% -	% -	% -	% -	% -	% 98.9	% 98.9
	6月末	8,305	1.9	-	-	-	-	-	88.3	88.3
	(期 末) 2017年7月13日	8,318	2.0	-	-	-	-	-	99.0	99.0
第45期	(期 首) 2017年7月13日	8,263	-	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	7月末	8,416	1.9	-	-	-	-	-	98.9	98.9
	(期 末) 2017年8月14日	8,244	△0.2	-	-	-	-	-	98.9	98.9
第46期	(期 首) 2017年8月14日	8,189	-	-	-	-	-	-	98.9	98.9
	8月末	8,314	1.5	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	(期 末) 2017年9月13日	8,464	3.4	-	-	-	-	-	99.0	99.0
第47期	(期 首) 2017年9月13日	8,409	-	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	9月末	8,407	△0.0	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	(期 末) 2017年10月13日	8,511	1.2	-	-	-	-	-	99.0	99.0
第48期	(期 首) 2017年10月13日	8,456	-	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	10月末	8,587	1.5	-	-	-	-	-	98.9	98.9
	(期 末) 2017年11月13日	8,862	4.8	-	-	-	-	-	98.9	98.9
第49期	(期 首) 2017年11月13日	8,807	-	-	-	-	-	-	98.9	98.9
	11月末	8,985	2.0	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	(期 末) 2017年12月13日	9,296	5.6	-	-	-	-	-	99.0	99.0

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

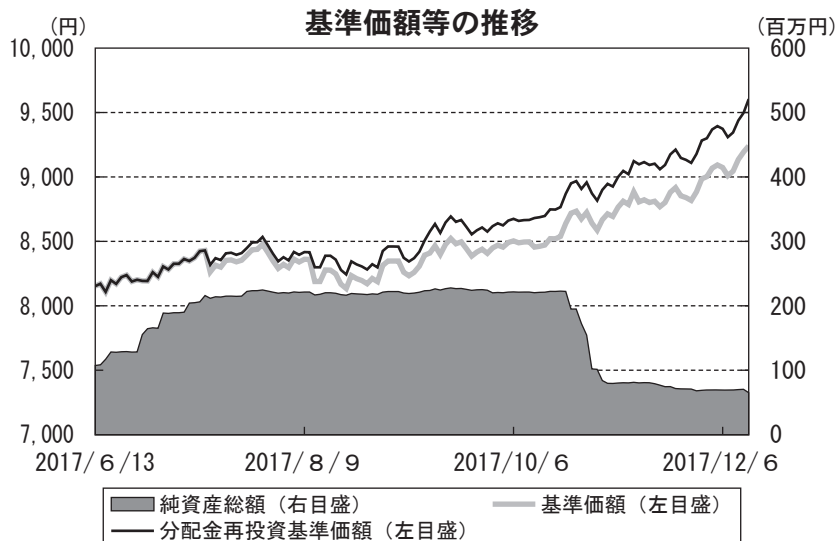
(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について（第44期～第49期：2017/6/14～2017/12/13）

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ17.8%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。



第44期首：8,153円
 第49期末：9,241円
 （既払分配金 330円）
 騰落率：17.8%
 （分配金再投資ベース）

- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

- ・シンガポールや香港のリートの価格が上昇したことや、マレーシア・リングが円に対して上昇したことが、基準価額のプラスに寄与しました。
 - ・原資産通貨*売り／マレーシア・リング買いの為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）が、基準価額のプラスに寄与しました。
- *投資を行うリート等の通貨を「原資産通貨」といいます。以下同じ。

投資環境について

（第44期～第49期：2017/6/14～2017/12/13）

アジア・リート市況の推移
（当作成期首を100として指数化）



（注）グラフはS & PグローバルREIT指数のうち、上記2カ国・地域の各指数（現地通貨建配当込み）を使用しています。

（注）S & PグローバルREIT指数とは、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが有する各株価指数の採用銘柄の中から、原則として不動産投資信託（REIT）および同様の制度に基づく銘柄の浮動株修正時価総額に基づいて算出される指数です。同指数はS & Pダウ・ジョーンズ・インデックス（S & P DJI）の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社に付与されています。S & P DJIは、同指数の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任を負いません。

（注）現地日付ベースで記載しております。

◎アジア・リート市況

- ・アジア・リート市場は当作成期首から2017年7月にかけては、中国の経済指標が概ね好感されたことなどから投資家心理が改善したことに加え、香港の大手小売リートが不動産売却を中心とした戦略的見直しを進めると発表したことや、香港の大手オフィス・リートによる高値での不動産売却の報道などが好感され、堅調に推移しました。
- ・8月から9月にかけては、シンガポールや香港の長期金利の動きが大きくなるなかで一進一退の動きとなったものの、10月から当作成期末にかけては、香港の大手小売リートが発表した決算内容や物件売却に加えて、シンガポールの実物不動産市場に対する回復期待などを背景に、同国のオフィス・セクターが市場の上昇を牽引しました。
- ・国・地域別では、アジア・リート市場において時価総額最大のシンガポールが相対的に高い配当利回りに着目した買い需要や、同国の景気回復に対する期待などを背景に上昇したほか、香港はリート市場の中心を占める最大手銘柄の業績が安定的であることなどが好感され上昇しました。

為替市況の推移
(当作成期首を100として指数化)



(注) 現地日付ベースで記載しております。

◎為替市況

- ・当作成期を通してみると、当作成期首から2017年7月中旬にかけては、米国の利上げ観測の高まりやリスク回避の動きが後退したことなどを背景に、マレーシア・リングは対円で上昇したものの、7月中旬から9月中旬にかけては、地政学リスクの高まりなどを背景に円高が進行し、マレーシア・リングは対円で下落しました。
- ・9月中旬から当作成期末にかけては、地政学リスクに対する懸念が後退したことなどを背景に、マレーシア・リングは対円で上昇し、当作成期間を通じるとマレーシア・リングは対円で上昇しました。

◎国内短期金融市場

<無担保コール翌日物金利の推移>

- ・日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。日銀のマイナス金利の適用を受けて、足下はマイナス0.03%程度で推移しました。

<国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りの推移>

- ・日銀による短期国債の買入れなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りは概ねマイナス0.1%を下回る水準で推移しました。2017年9月上旬にかけて地政学的リスクの高まりや短期国債の需給引き締めなどからマイナス0.23%程度まで低下しました。その後、一時的に上昇したものの、11月下旬にかけてマイナス0.25%程度まで低下しました。当作成期末にかけては短期国債の需給緩和などから上昇し、足下はマイナス0.18%程度で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

<国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）マレーシア・リングコース（毎月決算型）>

- ・ 当作成期を通じて、円建の外国投資信託であるアジア・リート・マスター・ファンド（MYRクラス）受益証券を高位に組み入れ、マネー・プール マザーファンド受益証券への投資も行いました。
- ・ 当作成期末においては、アジア・リート・マスター・ファンド（MYRクラス）を99.0%、マネー・プール マザーファンドを0.2%組み入れています。
- ・ その結果、基準価額（分配金再投資ベース）は当作成期首に比べ、上昇しました。

<アジア・リート・マスター・ファンド（MYRクラス）>

- ・ 主としてシンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）しているリート等に投資しました。
- ・ 国債利回りと比較して、配当利回りに妙味があると判断した銘柄を中心に投資を行いました。
- ・ 銘柄入替のポイントは以下の通りです。

◎一部売却銘柄

- ・ The Link REIT（香港）：当該銘柄の安定的な業績などを背景に価格が上昇した結果、バリュエーション面で相対的に投資妙味が後退したと判断し、一部売却しました。
- ・ Champion REIT（香港）：物件売却の報道などを背景に価格が上昇した結果、バリュエーション面で相対的に投資妙味が後退したと判断し、一部売却しました。

以上の投資判断の結果、基準価額のプラスに寄与しました。パフォーマンスに寄与した主な銘柄は以下の通りです。

（プラス要因）

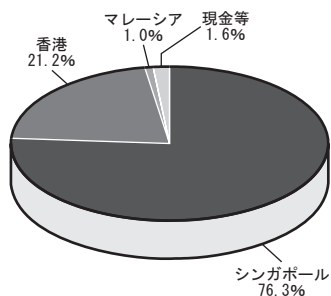
- ・ The Link REIT（香港）：当該銘柄の安定的な不動産の賃貸状況や香港の景気回復に対する期待の高まりなどを背景に上昇し、基準価額のプラスに寄与しました。
- ・ CapitaLand Commercial Trust（シンガポール）：シンガポールの景気回復期待に加えて、実物不動産市場の回復を受けた業績改善期待の高まりなどを背景に上昇し、基準価額のプラスに寄与しました。
- ・ 組み入れる原資産通貨に対して、原資産通貨を実質的にマレーシア・リング建となるように原資産通貨売り／マレーシア・リング買いの為替取引を行いました。原資産通貨売り／マレーシア・リング買いの為替取引によるプレミアムが基準価額のプラスに寄与したほか、マレーシア・リングが対円で上昇したことが基準価額のプラスに寄与しました。

（注）当記載は、アジア・リート・マスター・ファンドの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

（ご参考）

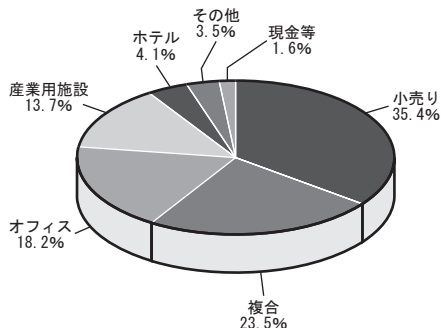
国・地域別組入比率

2017年11月末



業種別組入比率

2017年11月末



* 比率は、アジア・リート・マスター・ファンド全体の純資産総額対比です。

* 値は表示桁数未満で四捨五入して表示しています。

* 現金等には未収・未払項目が含まれているため、マイナスとなる場合があります。

（注）当記載は、アジア・リート・マスター・ファンドの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

<マネー・プール マザーファンド>

わが国のコール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、利子等収益の確保および適正な流動性の保持を図りました。その結果、利子等収益は積み上がったものの、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は当作成期首と比べて横ばいとなりました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
- ・従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期	第49期
	2017年6月14日～ 2017年7月13日	2017年7月14日～ 2017年8月14日	2017年8月15日～ 2017年9月13日	2017年9月14日～ 2017年10月13日	2017年10月14日～ 2017年11月13日	2017年11月14日～ 2017年12月13日
当期分配金	55	55	55	55	55	55
（対基準価額比率）	0.661%	0.667%	0.650%	0.646%	0.621%	0.592%
当期の収益	30	55	44	55	55	55
当期の収益以外	24	—	10	—	—	—
翌期繰越分配対象額	1,233	1,237	1,226	1,239	1,589	2,024

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）マレーシア・リングコース（毎月決算型）>

◎今後の運用方針

- ・引き続き、円建の外国投資信託であるアジア・リート・マスター・ファンド（MYRクラス）受益証券に投資を行います。また、マネー・プール マザーファンド受益証券への投資も行います。

<アジア・リート・マスター・ファンド（MYRクラス）>

◎運用環境の見通し

- ・アジア・リート市場は、世界的な低金利環境を受けた利回り資産を求める動きなどがリート市場を下支えする要因となっており、シンガポールを中心に、足下の配当利回りの水準は国債利回りや他のグローバル・リート市場との比較で魅力的な水準にあります。引き続き、米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げや中国の景気動向などがアジア経済、アジア・リート市場に与える影響に注視する必要があります。ただし、中国経済に関しては、堅調な経済指標の内容などを背景に回復の兆しがみられることから、同国の経済成長が高まるに連れて、シンガポールや香港の実物不動産やリートに資金が流入するとみています。

◎今後の運用方針

- ・引き続き、主としてシンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）しているリート等に投資を行います。
- ・原則として原資産通貨について原資産通貨売り／マレーシア・リング買いの為替取引を行います。
- ・ポートフォリオの構築にあたっては、市場価格が個別銘柄の適正価格を正しく反映していない結果生じている割安度合いなどを重視する方針です。
- ・シンガポールについては、実物不動産市場の賃料や空室率の改善期待が高まっています。近年の実物不動産市場は、不動産の供給過多を受けた需給バランスの悪化などを背景に、オフィス市場を中心に低調な状況が続いていたものの、足下では景気回復期待などを受けて、テナントの不動産に対する需要が底堅いことや、今後予定されている不動産の供給量が例年と比べて限定的であることなどから、市場参加者の間では底打ち期待が高まっています。また、米国経済のインフレ率や長期金利が上昇するにつれて、米国による利上げのペースが早まるとみられ、こうした動きがリート価格の値動きを大きくすると見られるものの、各国の金利水準が過去と比して低水準であることやリートの負債依存度が相対的に低いことなどから、金利上昇の業績に対する影響は限定的であるとみています。引き続き、配当利回りの水準が国債利回りや他のグローバル・リート市場との比較で相対的に魅力的な水準にあるほか、時価総額が相対的に小さい銘柄に関してはバリュエーション面で投資妙味があることなどに注目しています。

- ・香港では、郊外に立地し生活必需品が取扱商品の中心である商業施設を主要投資対象とする銘柄を有望とみています。2017年初来では、中国景気に対する回復期待や大手小売りリートが発表した決算内容などを背景に、リート価格が相対的に大きく上昇した結果、バリュエーション面では慎重な見方をしているものの、引き続き、賃料の改定などを通じた業績成長に注目しています。

（注）当記載は、アジア・リート・マスター・ファンドの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

<マネー・プール マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引などへの投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年6月14日～2017年12月13日)

項 目	第44期～第49期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率× (作成期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(16)	(0.191)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(35)	(0.410)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.005	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.005)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	53	0.623	
作成期中の平均基準価額は、8,502円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2017年6月14日～2017年12月13日)

投資信託証券

銘 柄		第44期～第49期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	千口	千円	千口	千円	
アジア・リート・マスター・ファンド (MYRクラス)	149,664	120,399	208,553	176,900	

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

（2017年6月14日～2017年12月13日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2017年6月14日～2017年12月13日）

作成期首残高(元本)	当作成期設定元本	当作成期解約元本	作成期末残高(元本)	取引の理由
百万円 20	百万円 —	百万円 —	百万円 20	商品性を適正に維持するための取得

○組入資産の明細

（2017年12月13日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第43期末		第49期末			
		口	数	口	数	評 価 額	比 率
アジア・リート・マスター・ファンド (MYRクラス)			千口 134,807		千口 75,918	千円 64,583	% 99.0
合	計		134,807		75,918	64,583	99.0

(注) 比率は国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）マレーシア・リングコース（毎月決算型）の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘	柄	第43期末		第49期末		
		口	数	口	数	評 価 額
マネー・プール マザーファンド			千口 99		千口 99	千円 100

○投資信託財産の構成

（2017年12月13日現在）

項	目	第49期末	
		評 価 額	比 率
投資信託受益証券		千円 64,583	% 90.6
マネー・プール マザーファンド		100	0.1
コール・ローン等、その他		6,634	9.3
投資信託財産総額		71,317	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第44期末	第45期末	第46期末	第47期末	第48期末	第49期末
	2017年7月13日現在	2017年8月14日現在	2017年9月13日現在	2017年10月13日現在	2017年11月13日現在	2017年12月13日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	222,898,931	218,583,224	225,507,250	222,059,957	81,301,644	71,317,860
コール・ローン等	13,253,608	3,844,441	3,858,644	3,838,277	1,453,643	1,084,053
投資信託受益証券(評価額)	209,545,263	214,588,723	221,498,546	218,091,620	79,537,941	64,583,747
マネー・ブール マザーファンド(評価額)	100,060	100,060	100,060	100,060	100,060	100,060
未収入金	—	50,000	50,000	30,000	210,000	5,550,000
(B) 負債	11,169,259	1,693,040	1,686,376	1,670,354	851,183	6,083,449
未払金	9,580,000	—	—	—	—	—
未払収益分配金	1,409,390	1,456,672	1,463,905	1,433,401	502,427	388,239
未払解約金	16,858	—	218	10,419	192,348	5,621,985
未払信託報酬	161,573	234,300	220,305	224,553	155,045	72,592
未払利息	19	4	8	2	2	1
その他未払費用	1,419	2,064	1,940	1,979	1,361	632
(C) 純資産総額(A-B)	211,729,672	216,890,184	223,820,874	220,389,603	80,450,461	65,234,411
元本	256,252,800	264,849,455	266,164,711	260,618,397	91,350,456	70,588,912
次期繰越損益金	△ 44,523,128	△ 47,959,271	△ 42,343,837	△ 40,228,794	△ 10,899,995	△ 5,354,501
(D) 受益権総口数	256,252,800口	264,849,455口	266,164,711口	260,618,397口	91,350,456口	70,588,912口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,263円	8,189円	8,409円	8,456円	8,807円	9,241円

○損益の状況

項 目	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期	第49期
	2017年6月14日～ 2017年7月13日	2017年7月14日～ 2017年8月14日	2017年8月15日～ 2017年9月13日	2017年9月14日～ 2017年10月13日	2017年10月14日～ 2017年11月13日	2017年11月14日～ 2017年12月13日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	833,680	1,785,264	1,228,007	851,854	1,538,133	3,508,712
受取配当金	834,492	1,785,458	1,228,129	851,954	1,538,352	3,508,768
受取利息	26	1	2	4	—	—
支払利息	△ 838	△ 195	△ 124	△ 104	△ 219	△ 56
(B) 有価証券売買損益	2,495,691	△ 2,103,813	6,311,692	2,040,681	2,321,363	20,930
売買益	5,992,707	18,506	8,177,687	4,819,451	7,314,293	1,814,121
売買損	△ 3,497,016	△ 2,122,319	△ 1,865,995	△ 2,778,770	△ 4,992,930	△ 1,793,191
(C) 信託報酬等	△ 262,992	△ 236,364	△ 222,245	△ 226,532	△ 156,406	△ 73,224
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,166,379	△ 554,913	7,317,454	2,666,003	3,703,090	3,456,418
(E) 前期繰越損益金	△ 5,749,679	△ 3,989,864	△ 6,001,443	△ 144,163	379,825	2,756,842
(F) 追加信託差損益金	△40,530,438	△41,957,822	△42,195,943	△41,317,233	△14,480,483	△11,179,522
(配当等相当額)	(30,638,785)	(31,700,100)	(31,862,858)	(31,202,396)	(10,938,471)	(8,462,325)
(売買損益相当額)	(△71,169,223)	(△73,657,922)	(△74,058,801)	(△72,519,629)	(△25,418,954)	(△19,641,847)
(G) 計(D+E+F)	△43,113,738	△46,502,599	△40,879,932	△38,795,393	△10,397,568	△ 4,966,262
(H) 収益分配金	△ 1,409,390	△ 1,456,672	△ 1,463,905	△ 1,433,401	△ 502,427	△ 388,239
次期繰越損益金(G+H)	△44,523,128	△47,959,271	△42,343,837	△40,228,794	△10,899,995	△ 5,354,501
追加信託差損益金	△40,530,438	△41,957,822	△42,195,943	△41,317,233	△14,480,483	△11,179,522
(配当等相当額)	(30,638,785)	(31,700,100)	(31,862,858)	(31,202,396)	(10,938,471)	(8,462,325)
(売買損益相当額)	(△71,169,223)	(△73,657,922)	(△74,058,801)	(△72,519,629)	(△25,418,954)	(△19,641,847)
分配準備積立金	973,893	1,065,431	793,328	1,088,439	3,580,488	5,825,021
繰越損益金	△ 4,966,583	△ 7,066,880	△ 941,222	—	—	—

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

① 作成期首（前作成期末）元本額 131,765,155円

 作成期中追加設定元本額 138,105,129円

 作成期中一部解約元本額 199,281,372円

 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.9241円です。

② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は5,354,501円です。

③ 分配金の計算過程

項 目	2017年6月14日～ 2017年7月13日	2017年7月14日～ 2017年8月14日	2017年8月15日～ 2017年9月13日	2017年9月14日～ 2017年10月13日	2017年10月14日～ 2017年11月13日	2017年11月14日～ 2017年12月13日
費用控除後の配当等収益額	792,867円	1,548,900円	1,191,803円	785,140円	1,475,805円	3,435,920円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	963,391円	2,227,285円	20,498円
収益調整金額	30,638,785円	31,700,100円	31,862,858円	31,202,396円	10,938,471円	8,462,325円
分配準備積立金額	1,590,416円	973,203円	1,065,430円	773,309円	379,825円	2,756,842円
当ファンドの分配対象収益額	33,022,068円	34,222,203円	34,120,091円	33,724,236円	15,021,386円	14,675,585円
1万口当たり収益分配対象額	1,288円	1,292円	1,281円	1,294円	1,644円	2,079円
1万口当たり分配金額	55円	55円	55円	55円	55円	55円
収益分配金金額	1,409,390円	1,456,672円	1,463,905円	1,433,401円	502,427円	388,239円

○分配金のお知らせ

	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期	第49期
1 万口当たり分配金（税込み）	55円	55円	55円	55円	55円	55円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<http://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お知らせ】

- ①信託金の限度額を従来の1,500億円から1,800億円へ変更し、信託約款に所要の変更を行いました。（2017年9月13日）
- ②国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）マレーシア・リングコース（毎月決算型）は、2018年3月13日に信託を終了（繰上償還）する予定です。
- ③2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2017年12月13日現在）

<マネー・プール マザーファンド>

下記は、マネー・プール マザーファンド全体(303,745千口)の内容です。

国内その他有価証券

区 分	第49期末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 299,999	% 98.3

（注）比率は、親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

当ファンドは、国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）マレーシア・リングコース（毎月決算型）が投資対象とする円建の外国投資信託証券です。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

名 称	アジア・リート・マスター・ファンド（MYRクラス）
運用方針及び投資制限	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等に投資を行います。 ・不動産投資信託（リート）等の組入比率は原則として高位を保ちます。 2. シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の不動産投資信託（リート）等に投資を行います（以下、投資先ファンドが投資を行う不動産投資信託（リート）等の通貨のことを「原資産通貨」ということがあります。）。アジア・リート・マスター・ファンド（MYRクラス）における為替取引は、原則として原資産通貨について原資産通貨売り／マレーシア・リング買いの為替取引を行います。 3. 投資対象国・地域における非常事態（金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等の場合をいいます。）の発生を含む市況動向や資金動向、残存信託期間等の事情によっては、前記のような運用ができない場合があります。 4. 1発行体等あたりの純資産総額に対する比率は、原則として、25%以内とします。
投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド (Eastspring Investments (Singapore) Limited)
信託期限	無期限
設 定 日	2013年9月20日
会 計 年 度 末	毎年8月末
収 益 分 配	原則として、毎月分配を行います。

「イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド」について
イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッドは、1994年10月にシンガポールにおいて設立された運用会社です。グローバルに金融サービスを展開する英国ブルーデンシャル社のアジアにおける資産運用事業部門であるイーストスプリング・インベストメンツ・グループに所属しており、グループ内のアジア各国・地域の運用会社と連携して運用を行っています。

アジア・リート・マスター・ファンド

損益計算書、純資産変動計算書、投資明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

1. 損益計算書

(2016年8月31日に終了する会計年度)

(米ドルで表示)

投資収益

受取配当金（源泉徴収税控除後）

\$ 6,998,249

投資収益合計

6,998,249

費用

運用受託報酬

635,844

保管報酬

228,029

会計処理および管理手数料

114,619

通貨管理代行手数料

78,020

専門家報酬

50,162

名義書換事務代行手数料

32,629

受託者報酬

14,952

登録手数料

5,095

費用合計

1,159,350

投資純利益

5,838,899

実現および未実現損益：

実現損益：

投資有価証券

(2,998,063)

外国通貨取引および為替予約取引

955,855

実現純損益

(2,042,208)

未実現評価損益の純変動：

投資有価証券

20,824,143

外国通貨取引および為替予約取引

731,826

未実現評価損益の純変動

21,555,969

実現および未実現損益（純額）

19,513,761

営業活動による純資産の増減（純額）

\$ 25,352,660

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

2. 純資産変動計算書

(2016年8月31日に終了する会計年度)

(米ドルで表示)

運用による純資産の増減額:

投資純損益	\$	5,838,899
実現純損益		(2,042,208)
未実現評価損益の純変動		21,555,969
運用による純資産の増減額		25,352,660
分配額		(13,177,433)
ファンドユニットの取引による純資産の増減額		44,060,660
純資産の増減額		56,235,887
純資産		
期首		101,976,014
期末	\$	158,211,901

	IDR クラス	INR クラス	JPY クラス
ファンドユニット取引			
ユニット数			
発行	501,984,503	6,552,267,645	1,382,719,987
買戻し	48,825,225	1,188,940,316	189,705,450
償還	(133,839,429)	(3,444,324,749)	(281,527,160)
ユニット増減数	416,970,299	4,296,883,212	1,290,898,277
金額			
発行	\$ 3,785,850	\$ 45,524,776	\$ 10,980,657
買戻し	342,901	7,992,170	1,503,131
償還	(924,617)	(23,199,184)	(2,208,147)
ファンドユニット取引による増減額	\$ 3,204,134	\$ 30,317,762	\$ 10,275,641

	Local Currency クラス	MYR クラス
ファンドユニット取引		
ユニット数		
発行	1,336,416,948	8,578,438
買戻し	400,158,433	3,219,432
償還	(1,752,901,876)	(5,657,910)
ユニット増減数	(16,326,495)	6,139,960
金額		
発行	\$ 11,126,099	\$ 56,263
買戻し	3,317,789	21,442
償還	(14,220,726)	(37,744)
ファンドユニット取引による増減額	\$ 223,162	\$ 39,961

3. 投資明細表

(2016年8月31日現在)

(米ドルで表示)

投資口数	銘柄名	純資産比率	公正価値
	COMMON STOCKS (97.6%)		
	HONG KONG (16.1%)		
	REITS* (16.1%)		
1,408,000	Champion		\$ 898,521
3,377,000	Link		24,554,459
			<u>25,452,980</u>
	TOTAL HONG KONG (Cost \$20,984,962)		<u>25,452,980</u>
	MALAYSIA (1.2%)		
	REITS* (1.2%)		
4,345,400	Sunway		1,842,951
	TOTAL MALAYSIA (Cost \$1,916,022)		<u>1,842,951</u>
	SINGAPORE (80.3%)		
	REAL ESTATE (2.1%)		
5,190,030	Croesus Retail Trust – Preference Shares		3,294,108
	REITS* (78.2%)		
9,759,286	Ascendas		17,544,301
4,398,000	Ascott Residence Trust		3,662,714
5,426,700	Cache Logistics Trust		3,643,417
9,316,000	CapitaLand Commercial Trust		10,561,118
8,295,500	CapitaMall Trust		13,147,654
5,162,650	CapitaRetail China Trust		6,174,648
3,997,200	CDL Hospitality Trusts Class Miscella		4,062,165
1,761,492	First		1,699,646
5,379,000	Fortune		6,879,129
3,662,000	Frasers Centrepoint Trust		5,803,955
7,682,500	Frasers Logistics & Industrial Trust		5,496,157
7,417,703	Keppel		5,796,569
1,652,200	Lippo Malls Indonesia Retail Trust		454,617
8,802,070	Mapletree Commercial Trust		10,075,378
10,326,600	Mapletree Greater China Commercial Trust		8,334,930
6,467,913	Mapletree Industrial Trust		8,447,654
1,984,300	Mapletree Logistics Trust		1,557,912
4,515,519	OUE Hospitality Trust Class Miscella		2,236,472
1,795,400	Parkway Life		3,293,466
4,031,800	Suntec		4,955,252
			<u>123,827,154</u>
	TOTAL SINGAPORE (Cost \$124,373,312)		<u>127,121,262</u>
	TOTAL COMMON STOCKS (Cost \$147,274,296)		<u>\$ 154,417,193</u>
	TOTAL INVESTMENTS (Cost \$147,274,296)	97.6%	\$ 154,417,193
	CASH AND OTHER ASSETS IN EXCESS OF LIABILITIES	2.4	3,794,708
	NET ASSETS	100.0%	\$ 158,211,901

* REITS — Real Estate Investment Trust

(2016年8月31日現在)

IDRクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
HKD	Credit Suisse First Boston	923	09/30/2016	USD	119	\$ -	\$ -	\$ 0*
HKD	Credit Suisse First Boston	1,424	09/30/2016	USD	184	-	-	0*
IDR	Credit Suisse First Boston	77,059,754,291	09/30/2016	USD	5,807,050	-	(22,556)	(22,556)
IDR	Credit Suisse First Boston	50,725,765	09/30/2016	USD	3,810	-	(2)	(2)
IDR	Credit Suisse First Boston	374,169,477	09/30/2016	USD	28,218	-	(131)	(131)
IDR	Credit Suisse First Boston	689,696,353	09/30/2016	USD	51,906	-	(134)	(134)
IDR	Credit Suisse First Boston	177,570,694	09/30/2016	USD	13,345	-	(16)	(16)
MYR	Credit Suisse First Boston	36	09/30/2016	USD	9	-	-	0*
MYR	Credit Suisse First Boston	54	09/30/2016	USD	13	-	-	0*
SGD	Credit Suisse First Boston	617	09/30/2016	USD	453	-	(1)	(1)
SGD	Credit Suisse First Boston	942	09/30/2016	USD	699	-	(8)	(8)
USD	Credit Suisse First Boston	896	09/30/2016	IDR	11,968,483	-	(2)	(2)
USD	Credit Suisse First Boston	2,972	09/30/2016	SGD	4,058	-	(6)	(6)
USD	Credit Suisse First Boston	581	09/30/2016	IDR	7,758,462	-	(2)	(2)
USD	Credit Suisse First Boston	1,190,445	09/30/2016	HKD	9,229,208	262	-	262
USD	Credit Suisse First Boston	57	09/30/2016	MYR	234	-	-	0*
USD	Credit Suisse First Boston	5,785	09/30/2016	HKD	44,864	-	(1)	(1)
USD	Credit Suisse First Boston	10,641	09/30/2016	HKD	82,551	-	(5)	(5)
USD	Credit Suisse First Boston	2,736	09/30/2016	HKD	21,220	-	(1)	(1)
USD	Credit Suisse First Boston	40,487	09/30/2016	SGD	55,177	2	-	2
USD	Credit Suisse First Boston	200	09/30/2016	MYR	806	2	-	2
USD	Credit Suisse First Boston	779	09/30/2016	MYR	3,152	3	-	3
USD	Credit Suisse First Boston	87,106	09/30/2016	MYR	351,603	546	-	546
USD	Credit Suisse First Boston	423	09/30/2016	MYR	1,711	2	-	2
USD	Credit Suisse First Boston	22,010	09/30/2016	SGD	29,867	96	-	96
USD	Credit Suisse First Boston	10,409	09/30/2016	SGD	14,105	60	-	60
USD	Credit Suisse First Boston	781	09/30/2016	HKD	6,061	-	(1)	(1)
USD	First Boston	4,529,499	09/30/2016	SGD	6,118,076	40,463	-	40,463
						\$ 41,436	\$ (22,866)	\$ 18,570

(2016年8月31日現在)

I N Rクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
INR	Credit Suisse First Boston	6,178,449,127	09/30/2016	USD	91,593,798	\$ 206,198	\$ -	206,198
INR	Credit Suisse First Boston	53,653,613	09/30/2016	USD	795,393	1,797	-	1,797
INR	Credit Suisse First Boston	54,324,355	09/30/2016	USD	805,767	1,389	-	1,389
INR	Credit Suisse First Boston	55,949,192	09/30/2016	USD	830,517	782	-	782
INR	Credit Suisse First Boston	31,338,209	09/30/2016	USD	466,839	-	(1,213)	(1,213)
INR	Credit Suisse First Boston	76,986,838	09/30/2016	USD	1,143,910	-	(32)	(32)
INR	Credit Suisse First Boston	57,222,109	09/30/2016	USD	851,361	-	(1,149)	(1,149)
USD	Credit Suisse First Boston	71,443,163	09/30/2016	SGD	96,499,570	638,213	-	638,213
USD	Credit Suisse First Boston	664,061	09/30/2016	SGD	905,827	-	(574)	(574)
USD	Credit Suisse First Boston	647,803	09/30/2016	SGD	884,746	-	(1,364)	(1,364)
USD	Credit Suisse First Boston	620,407	09/30/2016	SGD	841,867	2,701	-	2,701
USD	Credit Suisse First Boston	95,702	09/30/2016	HKD	742,446	-	(43)	(43)
USD	Credit Suisse First Boston	364,135	09/30/2016	SGD	492,371	2,865	-	2,865
USD	Credit Suisse First Boston	892,250	09/30/2016	SGD	1,208,993	5,171	-	5,171
USD	Credit Suisse First Boston	628,499	09/30/2016	SGD	856,539	27	-	27
USD	Credit Suisse First Boston	18,776,729	09/30/2016	HKD	145,571,019	4,138	-	4,138
USD	Credit Suisse First Boston	163,056	09/30/2016	HKD	1,264,596	-	(25)	(25)
USD	Credit Suisse First Boston	234,502	09/30/2016	HKD	1,818,934	-	(65)	(65)
USD	Credit Suisse First Boston	165,182	09/30/2016	HKD	1,281,479	-	(75)	(75)
USD	Credit Suisse First Boston	170,256	09/30/2016	HKD	1,321,209	-	(125)	(125)
USD	Credit Suisse First Boston	174,529	09/30/2016	HKD	1,354,189	-	(105)	(105)
USD	Credit Suisse First Boston	1,373,907	09/30/2016	MYR	5,545,790	8,615	-	8,615
USD	Credit Suisse First Boston	12,770	09/30/2016	MYR	52,272	-	(98)	(98)
USD	Credit Suisse First Boston	12,087	09/30/2016	MYR	48,929	41	-	41
USD	Credit Suisse First Boston	12,458	09/30/2016	MYR	50,904	-	(74)	(74)
USD	Credit Suisse First Boston	11,931	09/30/2016	MYR	48,220	60	-	60
USD	Credit Suisse First Boston	17,159	09/30/2016	MYR	69,115	144	-	144
USD	Credit Suisse First Boston	7,003	09/30/2016	MYR	28,393	13	-	13
						\$ 872,154	\$ (4,942)	\$ 867,212

(2016年8月31日現在)

JPYクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
JPY	Credit Suisse First Boston	26,791,156	09/30/2016	USD	266,906	\$ -	\$ (7,551)	\$ (7,551)
JPY	Credit Suisse First Boston	11,741,534	09/30/2016	USD	117,009	-	(3,343)	(3,343)
JPY	Credit Suisse First Boston	1,207,309,505	09/30/2016	USD	12,067,817	-	(380,307)	(380,307)
JPY	Credit Suisse First Boston	12,383,070	09/30/2016	USD	123,342	-	(3,466)	(3,466)
JPY	Credit Suisse First Boston	50,774,859	09/30/2016	USD	491,624	-	(92)	(92)
JPY	Credit Suisse First Boston	32,329,917	09/30/2016	USD	315,034	-	(2,060)	(2,060)
JPY	Credit Suisse First Boston	13,917,535	09/30/2016	USD	136,461	-	(1,731)	(1,731)
USD	Credit Suisse First Boston	383,467	09/30/2016	SGD	523,076	-	(332)	(332)
USD	Credit Suisse First Boston	208,186	09/30/2016	SGD	282,091	1,207	-	1,207
USD	Credit Suisse First Boston	96,207	09/30/2016	SGD	130,549	419	-	419
USD	Credit Suisse First Boston	106,440	09/30/2016	SGD	145,060	5	-	5
USD	Credit Suisse First Boston	2,473,903	09/30/2016	HKD	19,179,513	545	-	545
USD	Credit Suisse First Boston	91,267	09/30/2016	SGD	123,408	718	-	718
USD	Credit Suisse First Boston	245,726	09/30/2016	SGD	335,604	-	(516)	(516)
USD	Credit Suisse First Boston	9,412,898	09/30/2016	SGD	12,714,171	84,087	-	84,087
USD	Credit Suisse First Boston	27,975	09/30/2016	HKD	217,026	-	(13)	(13)
USD	Credit Suisse First Boston	64,582	09/30/2016	HKD	501,164	-	(47)	(47)
USD	Credit Suisse First Boston	100,783	09/30/2016	HKD	781,986	-	(61)	(61)
USD	Credit Suisse First Boston	25,285	09/30/2016	HKD	196,102	-	(4)	(4)
USD	Credit Suisse First Boston	54,716	09/30/2016	HKD	424,407	-	(15)	(15)
USD	Credit Suisse First Boston	23,987	09/30/2016	HKD	186,087	-	(11)	(11)
USD	Credit Suisse First Boston	7,374	09/30/2016	MYR	30,185	-	(57)	(57)
USD	Credit Suisse First Boston	1,755	09/30/2016	MYR	7,117	3	-	3
USD	Credit Suisse First Boston	2,047	09/30/2016	MYR	8,286	7	-	7
USD	Credit Suisse First Boston	4,726	09/30/2016	MYR	19,309	-	(28)	(28)
USD	Credit Suisse First Boston	181,017	09/30/2016	MYR	730,678	1,135	-	1,135
USD	Credit Suisse First Boston	1,850	09/30/2016	MYR	7,478	9	-	9
USD	Credit Suisse First Boston	4,004	09/30/2016	MYR	16,127	33	-	33
						\$ 88,168	\$ (399,634)	\$ (311,466)

(2016年8月31日現在)

MYRクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
HKD	Credit Suisse First Boston	154	09/30/2016	USD	20	\$ -	\$ -	\$ 0*
MYR	Credit Suisse First Boston	1,408,227	09/30/2016	USD	349,082	-	(2,397)	(2,397)
SGD	Credit Suisse First Boston	103	09/30/2016	USD	76	-	-	0*
USD	Credit Suisse First Boston	276,430	09/30/2016	SGD	373,379	2,469	-	2,469
USD	Credit Suisse First Boston	72,652	09/30/2016	HKD	563,248	16	-	16
USD	Credit Suisse First Boston	95	09/30/2016	MYR	390	-	(1)	(1)
						\$ 2,485	\$ (2,398)	\$ 87

*Net Unrealized Gain/(Loss) is less than \$1.

デリバティブ商品の額

	取引相手	デリバティブ 資産の額	デリバティブ 負債の額	受取担保金	差入担保金	純額*
店頭デリバティブ 為替予約	Credit Suisse First Boston	\$ 1,004,243	\$ (429,840)	\$ -	\$ -	\$ 574,403
マスターネットिंग契約の 対象となるデリバティブ合計		\$ 1,004,243	\$ (429,840)	\$ -	\$ -	\$ 574,403

*Net represents the receivable/(payable) that would be due from/(to) the counterparty in an event of default. Netting is allowed across transactions traded under the same legal agreement with the same legal entity.

通貨略称

HKD	-	Hong Kong Dollar
IDR	-	Indonesian Rupiah
INR	-	Indian Rupee
JPY	-	Japanese Yen
MYR	-	Malaysian Ringgit
SGD	-	Singapore Dollar
USD	-	United States Dollar

マネー・プール マザーファンド

《第16期》決算日2017年7月14日

[計算期間：2017年1月17日～2017年7月14日]

「マネー・プール マザーファンド」は、7月14日に第16期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第16期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の公社債
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券率	債先物比率	純総資産額
		期騰	落中率				
	円		%		%		百万円
12期(2015年7月14日)	10,049		0.0	85.2	—		821
13期(2016年1月14日)	10,049		0.0	70.3	—		852
14期(2016年7月14日)	10,050		0.0	62.2	—		241
15期(2017年1月16日)	10,047		△0.0	—	—		355
16期(2017年7月14日)	10,046		△0.0	—	—		284

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券率	債先物比率	債券率
		騰	落中率				
(期首)	円		%		%		%
2017年1月16日	10,047		—		—		—
1月末	10,047		0.0		—		—
2月末	10,047		0.0		—		—
3月末	10,047		0.0		—		—
4月末	10,046		△0.0		—		—
5月末	10,046		△0.0		—		—
6月末	10,046		△0.0		—		—
(期末)							
2017年7月14日	10,046		△0.0		—		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

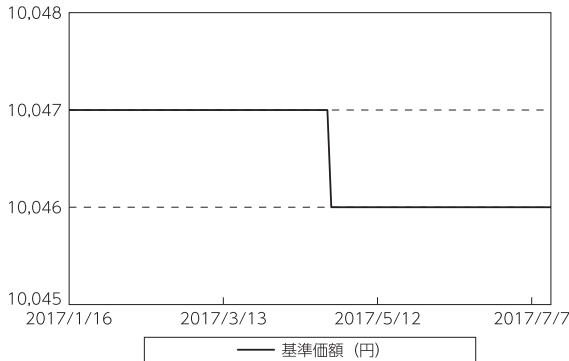
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.01%の下落となりました。

基準価額等の推移



●投資環境について

<無担保コール翌日物金利の推移>

・日本銀行による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。日本銀行のマイナス金利の適用を受けて、足下ではマイナス0.04%程度で推移しました。

<国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りの推移>

・日本銀行による短期国債の買入れなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りは概ねマイナス0.1%を下回る水準で推移しました。マイナス0.2%以下で推移していた国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りは、需給の緩和や日本銀行の買入額減少などを背景に2017年3月中旬から上昇傾向となり、足下はマイナス0.12%程度で推移しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

・わが国のコール・ローンおよびCP現先取引などへの投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持を目指した運用を行いました。その結果、利子等収益は積み上がったものの、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は期首と比べて下落となりました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日本銀行の物価目標である2%には届かないと考えています。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

・わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引などへの投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2017年1月17日～2017年7月14日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2017年1月17日～2017年7月14日)

その他有価証券

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 29,199,990	千円 29,299,991

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2017年1月17日～2017年7月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2017年7月14日現在)

国内その他有価証券

区分	当期末	
	評価額	比率
コマーシャル・ペーパー	千円 199,999	% 70.3

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2017年7月14日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
その他有価証券	千円 199,999	% 70.3
コール・ローン等、その他	84,462	29.7
投資信託財産総額	284,461	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年7月14日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	284,461,355
コール・ローン等	84,461,443
其他有価証券(評価額)	199,999,912
(B) 負債	212
未払解約金	90
未払利息	122
(C) 純資産総額(A-B)	284,461,143
元本	283,155,785
次期繰越損益金	1,305,358
(D) 受益権総口数	283,155,785口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,046円

<注記事項>

- ①期首元本額 353,746,538円
 期中追加設定元本額 370,805,345円
 期中一部解約元本額 441,396,098円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0046円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2013-12	99,582円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-02	99,572円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-03	99,572円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-04	99,562円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-09	99,553円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-12	99,533円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2014-12	99,533円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2015-03	99,523円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	1,692,054円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	200,000円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	1,008,738円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース(毎月決算型)	63,697円
新興国公社債オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	6,316,452円
新興国公社債オープン(通貨選択型) マナー・プール・ファンド(年2回決算型)	7,029,199円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	5,154,901円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	49,966円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	995,161円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	2,234,005円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 中国元コース(毎月決算型)	28,349円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	1,013,875円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) マナー・プール・ファンドII(年2回決算型)	6,982,187円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 中国元コース(毎月決算型)	19,989円
マナー・プール・ファンドIV	1,144,654円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	4,314,823円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	119,857円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	769,078円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	15,855,020円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 中国元コース(毎月決算型)	19,977円

○損益の状況 (2017年1月17日~2017年7月14日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	△ 18,343
受取利息	1,144
支払利息	△ 19,487
(B) 当期損益金(A)	△ 18,343
(C) 前期繰越損益金	1,656,110
(D) 追加信託差損益金	1,726,886
(E) 解約差損益金	△2,059,295
(F) 計(B+C+D+E)	1,305,358
次期繰越損益金(F)	1,305,358

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	554,401円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 資源国通貨バスケットコース (毎月決算型)	1,608,548円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) マナー・プール・ファンドV (年2回決算型)	18,968,681円
米国高利回り社債ファンド (毎月決算型)	999円
米国高利回り社債・円ファンド (毎月決算型)	999円
米国高利回り社債・ブラジル・レアルファンド (毎月決算型)	999円
マナー・プール・ファンドVI	131,011,010円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (毎月決算型)	19,961円
国際オルタナティブ戦略 QTX-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジ) 成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 QTX-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジ) 分配型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 QTX-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジなし) 成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 QTX-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジなし) 分配型	99,561円
トレンド・アロケーション・オープン	997,308円
エマージング社債オープン (毎月決算型) 為替ヘッジあり	99,682円
エマージング社債オープン (毎月決算型) 為替ヘッジなし	99,682円
国際オーストラリア債券オープン (毎月決算型)	997円
リスク・パリティαオープン	995円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (毎月決算型)	19,925円
米国エネルギーMLPオープン (毎月決算型) 為替ヘッジあり	996,215円
米国エネルギーMLPオープン (毎月決算型) 為替ヘッジなし	996,215円
国際アジア・リート・ファンド (通貨選択型) 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	99,602円
国際アジア・リート・ファンド (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)	99,602円
国際アジア・リート・ファンド (通貨選択型) インド・ルピーコース (毎月決算型)	99,602円
国際アジア・リート・ファンド (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	99,602円
国際アジア・リート・ファンド (通貨選択型) マレーシア・リンギコース (毎月決算型)	99,602円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 円コース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 米ドルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 米ドルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ユーロコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ユーロコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ブラジル・レアルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ブラジル・レアルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ロシア・ルーブルコース (1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ロシア・ルーブルコース (毎月決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 中国元コース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) マナー・プール・ファンドIX (1年決算型)	1,525,264円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) マナー・プール・ファンドX (年2回決算型)	67,686,028円
欧州アクティブ株式オープン (為替ヘッジあり)	4,979円
欧州アクティブ株式オープン (為替ヘッジなし)	4,979円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	99,562円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジありコース (年2回決算型)	9,957円

US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース (年2回決算型)	9,957円
優先証券プラス・オープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替プレミアムコース (年2回決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース (年2回決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース (年2回決算型)	9,956円
米国成長株オープン	996円
世界CoCosオープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	9,953円
世界CoCosオープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,953円
世界CoCosオープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,953円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 年2回決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 年2回決算型	9,952円
合計	283,155,785円